

かだってたんせ



令和4年8月15日発行

「地域の“和”を広げよう」

「大雄支えあいネット」では、居場所づくりやご近所同士の会話などから、地域の交流や活動に取り組む情報を提供しています。

今回、色々な情報の提供がありました。まだまだ知られていない活動があるものと思われます。そのような情報を支えあいネットに寄せて下されば、大きな“和”となって広がって行くものと思います。

「あたたかみのある、ほっとする地域」をめざして協議体は活動しています。

今回は「仲間や町内で、こんな事をしていますヨ」などの例を3ヶ所ご紹介しますので、活動のご参考としていただければ幸いです。

情報は支えあい活動の源。皆さんからの情報提供とご協力をお願いします。

大雄地区福祉協力員会事業「地域の交流事業を応援します！」

地域の福祉活動を応援する事業を実施（募集）していますのでご紹介します。

◎対象

町内会、住民有志等で行う福祉活動に助成します。

（例：親睦会、交流会、スポーツ大会、夏祭りイベント等）

なお、既存の団体や他の助成金を使用した事業は対象外。

◎活用例

- ・健康づくりや親睦のため**スマイルボウリング**の練習会を開催！
- ・町内の親睦と体力向上を目的に**グラウンドゴルフ大会**を開催！
- ・親睦や交流を深めるため、**集落運動会**を開催！

※お問い合わせは下記の大雄福祉センターまで



◎助成金は？

年度内に

1地区、1回まで

10,000円以内

◎申請方法は？

事業の実施**2週間前**までに申請書の提出が必要

◎大雄支えあいネット（事務局）

横手市社会福祉協議会 大雄福祉センター内 電話：52-3311

◎横手市まちづくり推進部 大雄市民サービス課 電話：52-3905

八柏いきいきサロン(6月21日)

6月のサロンは、ガーデニングを楽しみました。今年はやすい「ガザニア」の苗を準備しました。ピンクやオレンジ、白や黄色など色とりどりの花の中から、自分の好きな色の苗を選び、慣れた手つきであっという間に植え終わり、お互いのできばえを「いいなや〜」とほめ合っていました。

このガーデニングは毎年行っており、鉢植えの花は、各自持ち帰り自宅の玄関先で大事に育てられます。



東西桜森地区の買い物とお茶っこ交流(6月25日)

月に1回ですが、気の合う仲間で大森地区のスーパーへ買い物に出かけています。

毎回、買い物をした物でお茶っこ飲みや昼食を食べ、ゆっくりおしゃべりをしたりと楽しい時間を過ごしています。

ふだん一人では、なかなか買い物に行けない方々は、「買い物に連れて行ってもらいありがたい」「みんなで集まってお話しができて、とても楽しい」とお話していました。



槻の木団地、家庭菜園での交流(4月~11月)

団地の一画に家庭菜園があり、現在5世帯が思い思いの野菜や花を育てています。

育て方や食べ方を教えあったり、棚作りを教わったりなどなど、笑いもあり「畑に行けば誰かに会える」そんな交流の場でもあります。

お互いの頑張りに励まされ、ちょっとだけ頑張る。そんな気持ちが心と体の健康にもつながっていると思います。

9月中旬には、菜園のダリアが見頃を迎えます。



地域での活動は、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に行い実施しています。